など、お知らせください。

販売会社
津山支社 TEL(0868)22-3607
東支店 TEL(0868)24-7181
中央支店 TEL(0868)22-3607
上河原支店 TEL(0868)23-1783
西支店 TEL(0868)23-6896

作州ワ

津山市国分寺の画家北川恒夫さん(80)が、自宅のアトリエで主宰する絵画教室の受講者とともに毎年開いており、13回目。アルモニーアはイタリア語で「ハーモニー」を意味し、作品の調和を楽しんでもらいたいとの思いが込められている。

色彩豊かな作品に見入る市民ら

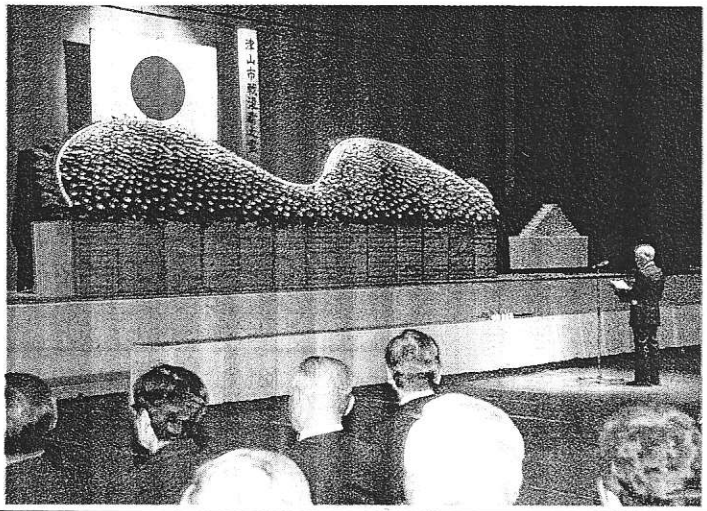
な景色がたくさん見れて楽しめます」と話していた。

午前10時から午後6時（最終日は同5時）。無料。

（岸研一）

平和への思い新たに

市戦没者追悼式　遺族らが冥福祈る



戦没者をしのび、平和への思いを新たにした追悼式

本年度の津山市戦没者追悼式が2日、同市山北の津山総合体育館で営まれ、日清戦争から第2次世界大戦までに亡くなった市関係者3661人の冥福を祈った。

遺族ら約500人が参列。全員で黙とうをささげた後、桑山博之市長が「戦後の目覚ましい発展が尊い犠牲の上に成り立っていることを忘れず、豊かな郷土を築いていきたい」と追悼の辞を述べた。

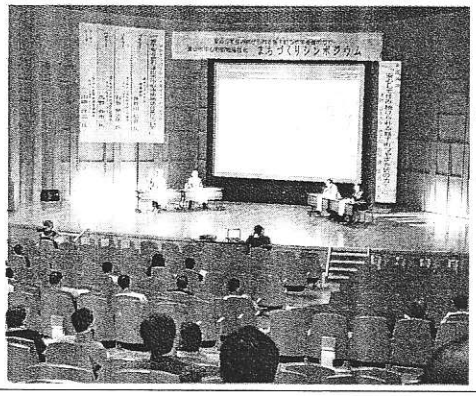
1944年のフィリピン・レイテ沖海戦で父一二さんを亡くした香山康二さん(65)＝同市押入＝が「戦争は最大の不幸。世界ではいまだに武力紛争が続く地域があるが、協力して平和な社会をつくることを誓うので安らかに眠ってください」と遺族を代表してあいさつした。

参列者一人一人が祭壇に献花し、平和への思いを新たにした。

（久万真毅）

市街地活性化策を探る

まちづくりシンポ　意見交換や講演



まちなかの活性化へ意見を交わしたシンポジウム

津山市の中心市街地（まちなか）の将来像を模索するまちづくりシンポジウムが9月27日、同市新魚町のベルフォーレ津山で開かれ、学識経験者らが意見交換した。

地元商店街や企業など75団体で今春発足した「市中心市街地活性化協議会」が主催。市が本年度策定する「中心市街地活性化基本計画」への提言を来年1月にするのに伴い、市民の機運盛り上げへ企画した。

地元商工団体や市民ら約150人が参加。学生による空き店舗の活用事業などを企画してきた美作大の長谷川弘直客員教授や、既に国の認可を得てまちなかの活性化に取り組んでいる鳥取県米子市の協議会スタッフらパネリスト3人が意見を述べ合った。

「商店街は歩いて暮らせるコンパクトシティーの実現に欠かせない既存のインフラ」「人口11万人の津山市の中心市街地でなく、人口20万人を超す美作圏域全体の中心として位置付ける必要がある」など、まちなかの意義や役割を見直すべきとの意見が出た。

また、中心市街地の人口が半世紀で3分の1の約6千人に減ったり、買い物には行かないが住みたい学生は多い、といったデータも紹介され、「行政や民間団体、市民がともに取り組まねば、活性化はうまくいかない」などの意見が出た。

日本大商学部の真屋尚生教授＝同市本町出身＝が「安心して住み続けられる城下町つやまを皆の力で」と題して基調講演。「住み続けられる、より良いまちづくりへ議論を尽くし、私が帰郷して住みたいと思えるような津山にして」と話した。

（久岡広和）

入社して8年。岡山市外への赴任は駆け出し時代の笠岡以来、4年ぶり2度目となります。おまけに前部署は、ムも随分と変わっており、すっかり「浦島太郎」の気分です。

oniビジョンでの担当になり、数多くの出会いに胸躍らせたことが数多くありました。

支社勤務の魅力は、なんといっても「人情」。津山市政は、主にサッカー・J

ん」。どんな出合いが待っているやら。お薦めの一品への情報提供、お待ちしています！

（松山慎二）

テレビ

◇テレビ津山

【3日】6・00 週間N ◇津山お宝事典(広野地区)▽ごんごテンポ（わらや倶楽部、東高東雲祭）▽57情報ライン（3、0、2、4、11・00 津山消防音楽隊コンサート（9・13、ベルフォーレ津山）技の彩～伝統工芸に息づく色▽57情報ライン（13、15、17、19、21、23時再放送）20・00 岡山県9月定例議会（開会）

ィット（YOGA3）▽おめでとう満1歳▽57情報ライン（8、10、12、14、16、18、22時再放送）7・00 津山消防音楽隊コンサート（9・13）技の彩～伝統工芸に息づく色▽57情報ライン（9、11、13、